



社会保険直方病院だより

はるか

■平成28年(2016)10月発行 社会保険直方病院広報委員会編集

〒822-0024
福岡県直方市須崎町1番1号
電話 (0949) 22-1215 (代表)
HPアドレス <http://www.nogata-hp.jp/>

[Haruka]

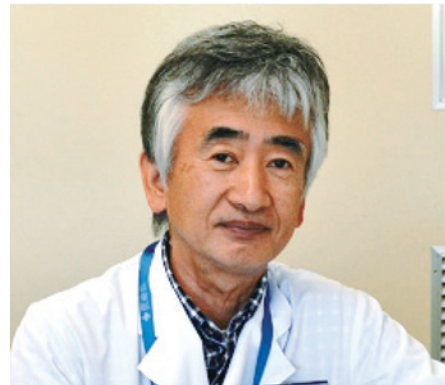
2016
10月
第25号

〔医療理念〕

- 一、患者中心の医療
- 一、医療の質の向上
- 一、地域社会に合った手づくりの医療
- 一、安心と信頼を持たれる病院づくり
- 一、経営の安定と職員満足度の向上

- P 01 院長挨拶
- P 02 新任医師の紹介
- P 03 ご存知ですか?
- P 05 ふれあい看護体験
- P 07 インターンシップ
- P 08 部門紹介
- P 09 ご案内・お知らせ
- P 11 外来診療のご案内





院長 坂本 茂

直鞍地区の医療構想について

直鞍地区の地域医療構想の検討が進み、県をはじめ、関連の組織より、地域の課題や方向性についての考え方が提議されています。

直鞍地域の医療提供の特徴として、救急医療は約半分の患者さんが地域外に流れています。

また、がん患者の半分も地域外で治療を受けておられます。小児科の入院施設は当地域にはありません。急性期医療が地域で完結できない状態になっています。

福岡県の地域医療構想の基本的な考えは、急性期医療は、現時点の病院の実績で供給量を判断し、回復期、慢性期に関しては、患者さんの住所に基づいた需要で供給量を判断することになっています。言い換えれば、急性期医療は、その地域の需要とは関係なく、現状のままで、回復期、慢性期はその地域の需要に対応して対策を考えるということになります。この地域の、急性期医療が地域で完結できていない現実は、このままでいいような考え方のようです。これでは、地域の安全、安心が十分確保できませんし、直鞍地域の活性が低下しかねません。

当院では、今後も、可能な限り急性期医療の提供を広げたいと思います。このためには、あらゆる医療専門職の確保が必要ですので、皆様方の応援、ご支援をお願いします。

NEW FACE

.....
新任医師のご紹介（H28年10月）

外科医長 坂牧 仁

- | | |
|------------------|-------------|
| ●最終学歴〔卒業年次〕 | ●資格 |
| 福岡大学医学部〔平成 11 年〕 | 日本外科学会外科専門医 |
| ●所属医局 | |
| 福岡大学消化器外科 | |
| ●専門分野 | |
| 一般外科、消化器外科 | |

総胆管結石に対する内視鏡治療（ERCP,EST など）をライフワークにしています。
宜しくお願いします。



整形外科医員 宇都宮 祥弘

- | |
|--------------------|
| ●最終学歴〔卒業年次〕 |
| 産業医科大学医学部〔平成 25 年〕 |
| ●所属医局 |
| 〔産業医科大学 整形外科〕 |

経験も浅く、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、精一杯頑張ります。



第20回ご存知ですか？

内分泌疾患～甲状腺の病気

内科医長 園田 浩一郎

① 内分泌疾患とは？

皆さん内分泌疾患という病気をご存知ですか？

ホルモンの病気というと少しイメージがわくかも知れません。

「内分泌」とは臓器からホルモンという物質が血中に放出（分泌）され、体のあらゆる組織で効果を発現する仕組みのことをいいます。

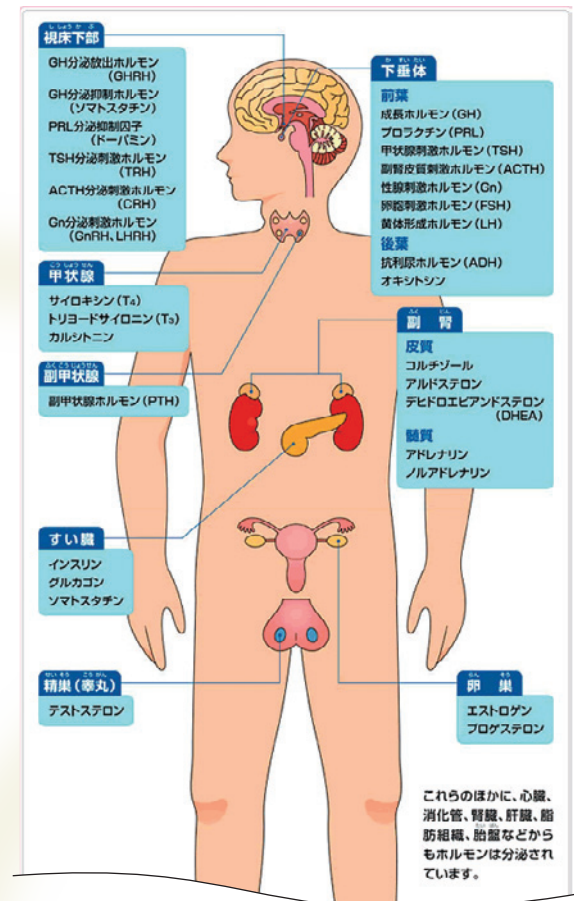
ホルモンは体の調子を保つように一定の範囲内で分泌されており、ホルモンが出過ぎても、出無さ過ぎても、病気を起こします。

それが内分泌疾患です。

主な内分泌臓器を挙げると、脳の下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、膵臓、内生殖器（精巣・卵巣）などです。

体のどこに位置するかは図の通りです。

全ては書ききれませんがおおまかな説明を表に示します。



臓 器	ホルモンの特徴など
脳下垂体	複数のホルモンを分泌し複数の内分泌臓器に指令を出す重要な臓器です。
甲 状 腺	主に代謝に関わります（後述）。
副甲状腺	カルシウムとリン、そして骨の代謝に関わります。
副 腎	コルチゾール：人間の活動に不可欠。機能異常で様々な症状を起こします。 アルドステロン：血圧を保ちますが過剰になると高血圧になります。 少量ですが性ホルモンも分泌します。
膵 臓	インスリン等を出す内分泌臓器の一面を持ちます。糖尿病に関わります。
性 腺	卵巣からはエストロゲン、精巣からはテストステロンが分泌されます。

今回は内分泌疾患（一般的に糖尿病は含みませんので除きます）で一番多い、甲状腺疾患を紹介したいと思います。甲状腺機能亢進症（ホルモンが過剰に出る病気）の代表疾患はバセドウ病で、甲状腺機能低下症の代表は橋本病（慢性甲状腺炎ともいう）です。両者について解説致します。

② 甲状腺ホルモン概説

甲状腺は首の付け根前面に位置し、甲状腺ホルモンは体全身の細胞に作用しエネルギー産生などに関わります。甲状腺ホルモンは、言わば人間の燃料のようなもので、燃料が多すぎても少なすぎても問題で、様々な症状を起こすことになります。病院で測定する甲状腺関連ホルモンは主に二つ、下垂体ホルモンのTSH（甲状腺を刺激してホルモン分泌を促します）と、甲状腺ホルモン量を示すFT4です。亢進症でTSH↓、FT4↑となり、低下症でTSH↑、FT4↓となります。脳へのフィードバックによりTSHはFT4と逆の動きをするのが特徴です。片方だけが異常の場合は、病的な異常ではない可能性があります。

●バセドウ病＝甲状腺機能亢進症

バセドウ病では自己抗体が甲状腺を刺激しホルモンが勝手に多量に分泌される病気です。燃料が多すぎる状態をイメージすると理解しやすいと思いますが、発熱、発汗、動悸などがバセドウ病の諸症状です（表参照）。バセドウ病を疑う場合は自己抗体を測定し陽性であればほぼ診断となります。

治療しない場合、心臓に負担がかかり続け、症状も辛いですので原則として治療を行います。内服、放射線内用治療、甲状腺切除術の選択肢がありますが、手術は症例に限られ、放射線治療は施行可能な施設がかなり限定される上に（当院でも出来ません）確実性のある治療ではありませんので、日本では内服治療が主流です。抗甲状腺薬は、副作用として無顆粒球症（白血球が極端に下がり感染症を起こしやすくなる）をごく稀に起こしますが、慎重に治療すればそれほど気にするものではありません。

●橋本病（別名：慢性甲状腺炎）＝甲状腺機能低下症

自己免疫で甲状腺全体に不必要な炎症が起き、甲状腺組織がやられて甲状腺ホルモンの分泌が低下する病気です。採血結果と甲状腺エコー、自己抗体などで診断します。人体内の燃料不足ですので、代謝が低下している状態です。むくんだり体重が増えたり、疲れやすくなったり、心不全を起こしたりします（表参照）。治療はホルモン剤を毎日内服することです。副作用は、飲み始めにごく稀に心臓の病気を起こすことですが慎重に開始すれば殆ど問題ありません。

	バセドウ病（亢進症）	橋本病（低下症）
検査値	TSH↓ FT4↑	TSH↑ FT4↓
症状・合併症 ※必ずしも全て 起きません	動悸、発熱、発汗、体重減少、 手の震え、眼球突出、精神異常、 月経異常、心房細動、甲状腺腫大	疲れやすい、体全体がむくむ、 体重増加、眉脱毛、うつ状態、 月経異常、徐脈、心不全、甲状腺腫大
治療	内服治療（又は放射線、手術）	内服治療



ふれあい 看護体験を 終えて



看護部

7月27日、大和青藍高校2年生（4名）の皆さんを迎え、4階病棟において「ふれあい看護体験（福岡県看護協会主催）」を実施しました。

<スケジュール>にそって体験内容を紹介し
ます。

看護ユニホームに着替えてオリエンテー
ション

看護部長から指導を受ける場面もあり、緊
張した様子でした。



①院内見学

病院内の様々な部署を見学。働いている色々な職種の方と会うことが出来ました。



②看護体験Ⅰ

リハビリの植木理学療法士長指導のもと、
車椅子に乗って自走を体験。

いつも歩いているアスファルト、小さな段差
が体の不自由な人にとってどれだけ負担に
なるのか体験できました。



③昼食

患者さんが食べている治療食を体験。苦手な
おかずもあるけど…全員完食！「おいしかったです」



④看護体験Ⅱ

実際に病棟で患者さんに援助を行いました。足浴を実施して患者さんから「気持ちいい」「ありがとう」という言葉を頂いて看護の喜びを知ることが出来たようです。



⑤閉会式

修了証書・記念品の授与を行い、看護体験終了です。
少し看護師らしい顔になっていたように思います。



「看護師になりたい!」との思いを持って参加された皆さんは、看護師との関わりや患者さんとのふれあいを通して、夢の実現に向けて更に一步踏み出せたのではないかと思います。

体験後の感想では、「相手(患者さん)の気持ちを考えることが大切」という言葉が多く聞かれました。これは、看護師としてだけでなく、これからの人生に於いてとても大切なことであり、学びに満ちた一日となったのではないのでしょうか。その一翼を担えたことは幸せなことです。



はばたけ！未来のナースへ ～インターンシップ～

今年度も直方高等学校のインターンシップが当院で実施されました。
看護部では2年生3名、3年生6名（計9名）の生徒さんが8月2日～3日の2日間に
わたり、5階病棟・6階病棟で実習を行いました。

初日は緊張や戸惑いが強かったようですが、
だんだんと慣れ有意義な2日間となったようです。
実習終了後には、参加報告書と丁寧なお礼状が
届きました。生徒の皆さんの学びを紹介します。

<学んだこと、自分自身の課題>



・自分が担当する患者さんへの責任の重さ、心身ともに支えていく仕事だということを学び、今後は進路目標を達成するために精いっぱい学習し、皆さまで同じよう医療の現場に立てるよう努力を重ねたいと考えております。



・生と死が隣り合わせになっている仕事の中で、患者さんからのお礼の一言に、嬉しさとやりがいを感じ、看護師になりたい気持ちが大きくなりました。



・2日間の実習をとおして、改めて看護という仕事の大変さや現場の厳しさ、同時に患者さんに対するあたたかさ、人と関わるということについて考えることができました。患者さん一人ひとりに適した看護を実際に見て聴いて感じることができました。



・2日間の実習をとおして、コミュニケーションをとることの大切さを学びました。また、印象に残っていることは、患者さんの立場になって考えてみるということです。



“進路決定”という人生の岐路に立つ生徒の皆さんの素直な力強い言葉は、私たちに笑顔と元気を届けてくれました。看護師への道、応援しています。

部門紹介

検査部 紹介

検査技師長
村上 朋子

当院の検査部では、臨床検査技師7名、検査助手1名で1階と2階に分かれて業務を行っています。

1階は「生理検査室」という所で、直接患者さんの身体に触れて心電図や肺機能検査、動脈硬化をみるABI、身体の中を超音波でみるエコー検査などを行っています。

2階は「検体検査室」で、主に血液や尿などを機器を使って化学的に分析したり顕微鏡で血液や尿の成分を調べています。

私たちは、日頃から関連学会や研修会へ積極的に参加し、技術・知識の向上、学会が認定する資格取得を目指して研鑽を積んでいます。



**私たち検査部は「検査」で
患者さんのお役に立てるよう日々努力をしています**

ご案内・お知らせ

肺機能検査の装置が新しくなりました

肺機能検査は息を吸ったり吐いたりして肺の大きさや息を吐く勢い、酸素を取り込む能力などを測定します。

COPD(慢性閉塞性肺疾患)や様々な呼吸器疾患の早期発見に役立ちます。

これは別名 **たばこ病**

COPD 慢性閉塞性肺疾患

恐ろしい肺の病気です。

せき・たん・息切れの症状、ありませんか？

COPDの原因の90%は喫煙です。

日本におけるCOPD患者数は530万人以上

当院でCOPD検査ができます！

肺の病気がかかっているかどうかは自覚症状や呼吸機能検査で診断することができます。気になる方は当院の医師に相談の上、呼吸機能検査をしてもらいましょう。

各種健康診断について

当院は平成25年度から各団体の健診実施指定機関になりました。

- ①直方市がん検診指定機関
- ②全国健康保険協会けんぽ生活習慣病予防健診指定機関
- ③直方商工会議所会員健康診断指定機関

②③につきましては、胃カメラ対応（可）

人間ドック・生活習慣病予防健診・健康診断は、専門職が個人にあったコースやオプションのアドバイスを行い、充実した健診内容になるようご希望の相談に応じます。

お申し込み・お問い合わせ先：月曜日～金曜日8：30～17：00（担当 宮原・早川）

予約に関しましては、随時お問い合わせ下さい。（0949）22-1215



予約の変更について

診察予約日時の変更を下記時間にて電話受付しております。

月曜日～金曜日：13時30分～16時30分（但し、土日祭日除く）
（0949）22-1215

注）ご希望の日時に変更出来ない場合もあります。

注）変更を希望される場合、残葉の不足にご注意ください。



ご面会について

患者さんに十分な安静と療養をしていただき、検査や治療を行うために面会時間を定めています。

時間の厳守、及び 面会についての取り決めに遵守していただく様ご理解・ご協力をお願い致します。

平 日	13：00～20：00
土曜日・日曜日・祝祭日	10：00～20：00

（19：00～20：00は時間外出入口をご利用ください）

（日曜日の10：00～20：00は時間外出入口をご利用ください）



社会保険直方病院

外来診療のご案内

TEL0949-22-1215

※受付時間は、8:30~11:30、13:30~16:30

(診療科によって受付・診療時間が異なります)

平成28年10月1日現在

診療科	医師名	月		火		水		木		金		土		備考
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
肝臓内科	坂本 茂	○		○		○		○						土曜は新患のみの受付となります
	原田 林	○				○				○				
消化器内科	松本 真裕			○					○	○				
	河邊 毅	○			○			○						
糖尿病・内分泌科	園田浩一朗	○		○			○	○						
	南 陽平		○	○		○				○				
循環器内科	平川 晴久	○						○						
	五十住和彦			○						○				
	早川 裕紀	○								○				
	園田 信成*					○								
	荻ノ沢泰司*			○										
腎臓内科	五十嵐友紀*							○						専門領域以外の一般内科の診療も致します
	廣重 欣也*				○				○					
膀胱内科	石橋 俊明*										○	○		
無呼吸症候群	川波 潔*								○					
血液内科	中西 司*									○				
神経内科	武井 崇展*					○								
外科	田中伸之介	○		○		○		○		○				土曜は一部できない検査があります。午後は当番医の診察となります。また、手術の為休診となることがあります。
	兒玉 利勝	○		○		○		○		○				
	坂牧 仁	○						○						
	池田 裕一			○						○				
	当番医		○		○		○		○		○			
	佐々木隆光*					○	○							
整形外科	福大医師*											○		骨粗鬆症外来は紹介の方のみとなります。午後は手術の為休診となる場合があります。
	西田 智	○		○	骨粗鬆症(予約のみ)	○		○	骨粗鬆症(予約のみ)	○				
	大友 一*			○第2・4	○予約のみ									
	塚本 学*	○第1・3・5	○予約のみ											
	福田 北斗*	○第2・4	○予約のみ											
	川崎 展*									○第1・3・5	○予約のみ			
泌尿器科	山根 宏敏*									○第2・4	○予約のみ			水曜の午後は手術の為休診となる場合があります。
	濱崎 隆志	○		○		○		○		○				
耳鼻咽喉科	山崎 清玄*						○							
	鳥谷 陽一	○	○	○	○	○	○	○	○					
皮膚科	九大医師*									○				
	武石 正昭*		○			○		○						

*は、非常勤医です。

※診察予約の変更は、月曜日～金曜日13:30~16:30（但し、土日祭日は除く）



急患の場合、この限りではありません。ご連絡の上、保険証・診察券をお忘れないう、気を付けてお越し下さい。 TEL0949-22-1215

【最寄の交通機関】

JR福北ゆたか線	直方駅より徒歩	約1分
平成筑豊鉄道	直方駅より徒歩	約1分
筑豊電鉄	筑豊直方駅より徒歩	約8分
西鉄バス	西鉄直方バスセンターより徒歩	約1分
JRバス	直方駅バス停より徒歩	約1分



この印刷物は、自然環境に配慮してFSC® 認証ニューVマツを正在しています。